

日時	発表者	連絡先	発表・配布先
令和3年3月2日(火)	(公財)ひょうご産業活性化センター 経営推進部長 松本 貴史 (成長期待企業発掘・育成担当課長 林 謙太郎)	078-977-9118	

## 「成長期待企業」(1月選定)の情報提供について

(公財)ひょうご産業活性化センターでは、県内の中小企業支援機関等で構成する「中小企業支援ネットワークひょうご」事業の一環として、成長が見込める元気な企業を「成長期待企業」として発掘・選定し、企業の成長に向けた各種支援を実施しています。

この度、新たに下記の4社(累計528社)を選定しましたので、その企業の概要をお知らせします。

### 1 (株)イードクトル(医療のIT化支援、医療情報システム構築・保守、販売)

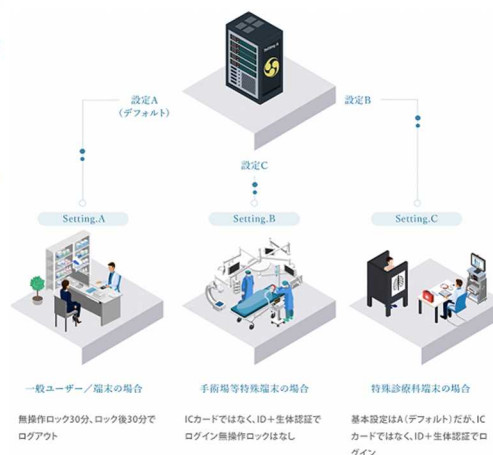
こころある商品開発に注力し、医療現場を支えるIT集団

#### (1) 沿革等

- 当社は、現社長が勤務先の倒産に伴い平成21年に当社設立、以後医療現場用のシステムの設計・開発・販売企業として製品の提供を事業の柱に据え、大阪事業所、岡山事業所、札幌事業所および東京事業所を開設、現在に至る。

#### (2) 当社の特徴

- 当社は、医療情報システムの構築支援・保守が事業の中心であり、特に認証システムの開発に強みを持っている。(看板商品: Taikoban)
- 社長が前勤務先で培った医師との強いつながりにより、実際現場でシステムを使用する医師や職員の意見を取り入れた商品開発を徹底している。また、そうした活動が、他の医師等への紹介につながり、更に顧客を増やすことにつながっている。
- 加えて、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム JIS Q2700 準拠)及びP(プライバシー)マークを取得済みであり、この基準に合致したシステム開発や当社の情報管理精度の高さは、顧客からの信頼性向上に寄与している。



看板商品 Taikoban 概要図

#### (3) 今後の展開

- 当社は、これまで比較的規模の大きな病院等をターゲットとしており、カスタマイズ中心の商品開発であったが、今後はカスタマイズ部分を最小化してパッケージ化することにより、中小規模の事業者による利用促進が図れるものと考えている。
- また、医療分野において培った商品や経験をベースに他の分野へのセールスも検討している。
- 加えて、国の施策である病院輸出の流れに乗り、海外への進出も視野に入れている。

#### 【(株)イードクトル 概要】

代表者: 正田 直人  
資本金: 1,000万円  
従業員数: 18名  
所在地: 西宮市一里山町6-8  
設立: 平成21年9月  
電話番号: 06-6324-6222  
ホームページ: <https://edokt.com/>



## 2 (株)トップ食品 (和洋菓子の卸売及び製造販売)

創り手と共に「いいもの」を追求する。

### (1) 沿革等

- ・ 当社は、現社長の父親である藤本義久氏が設立。菓子専門の卸売業者として、生協や大手スーパー等に商品を提供してきた。
- ・ 平成30年東京営業所開設、令和2年新社屋移転、現在に至る。
- ・ 現社長は学校卒業後、コンサルティング会社であるタナベ経営(株)に勤務したのち、平成30年に当社入社、令和元年代取就任。

### (2) 当社の特徴

- ・ 当社の強みは、商品に対する目利き力である。まだ世の中に知られていない中小事業者の菓子、特に地域性に富んだものを発掘し、先代社長が築きあげた取引先である生協及び大手スーパーへ卸している。
- ・ 特に生協については、商品に対する厳しい基準があるため、場合によっては基準達成へのアドバイス等を行うことにより、創り手からの信頼を得ている。
- ・ また、社長のキャリアを活かし、創り手にはブランドイメージづくりや商品管理体制、物流体制の構築など、買い手から支持される仕組みづくりに関するアドバイスを、一方、買い手に対しては、消費者へのプロモーション方法に関するアドバイスを実施できるのも当社の強みと言える。



日本中から魅力的なお菓子を発掘



当社は取引先と共に発展するため、ブランドイメージ構築やプロモーション方法などのコンサルティング業務も実施している

### (3) 今後の展開

- ・ 今後については、従来の業務の延長更なる発展のため、平成30年に開設した東京営業所を拠点に東日本エリアの販路開拓に取り組んでいく。
- ・ また、新たな取組として、創り手と買い手をWEB上で結ぶ仕組みを検討しており、その具体化に向け準備中である。

### 【(株)トップ食品 概要】

代表者：藤本 拓郎  
資本金：1,000万円  
従業員数：19名  
所在地：尼崎市南武庫之荘1-23-8  
設立：昭和60年2月  
電話番号：06-6438-0001  
ホームページ：<https://topshokuhin.com/>



### 3 神戸環境クリエート(株) (医療系廃棄物やPCB廃棄物の焼却・破碎)

#### 地球規模での環境問題を見据え、循環型社会の実現に貢献する

##### (1) 沿革等

- ・ 当社は、昭和 56 年に「神戸ロードマスター(株)」として設立し、平成 2 年に神戸市の産業廃棄物処分業及び収集運搬業の許可を取得した。その後、平成 5 年に現社名に変更。平成 21 年に処理能力 80 t/日の焼却炉が完成し稼働を開始、平成 24 年に微量 PCB 無害化処理(絶縁油)に係る環境大臣認定を取得、平成 26 年に低濃度 PCB(※)廃棄物の無害化処理に係る環境大臣認定を取得し、現在に至る。

(※)Poly Chlorinated Biphenyl (ポリ塩化ビフェニル)の略称で、人工的に作られた、主に油状の化学物質。PCB の特徴として、水に溶けにくく、沸点が高い、熱で分解しにくい、不燃性、電気絶縁性が高いなど、化学的にも安定な性質を有することから、電気機器の絶縁油、熱交換器の熱媒体、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されていたが、現在は製造・輸入ともに禁止されている。

##### (2) 当社の特徴

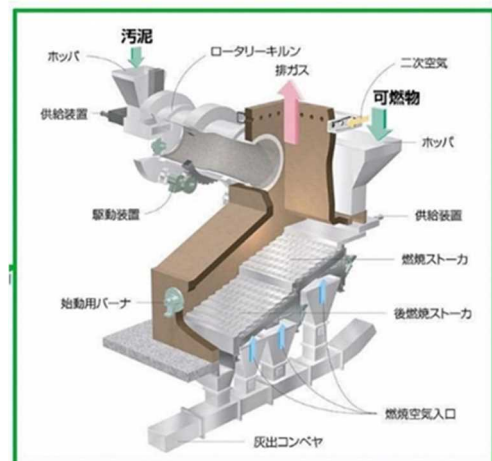
- ・ 当社は、特別管理産業廃棄物の中間処理事業者であり、主に医療系廃棄物や低濃度 PCB 廃棄物の焼却処理を手掛けている。
- ・ 燃えにくい PCB が含まれる廃棄物を焼却処分するためには、その含有濃度に応じて 850℃または 1,100℃以上で焼却することが法令で義務付けられている。一方、当社の焼却施設は 1,100℃以上の高温焼却が可能な炉(ハイブリッド・マルチストーカ炉)を有しており、低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理に係る環境大臣認定取得している。
- ・ 1,100℃以上で PCB 廃棄物の焼却処理ができるとして環境大臣認定を取得している施設は全国で 3 社のみ、また関東以西では当社のみであり、当社の大きな強みとなっている。



焼却施設外観

##### (3) 今後の展開

- ・ 医療系廃棄物については、今後も順調に推移する見込みである。また、PCB については、国により令和 9 年 3 月末が処理期限と定められている。このため、当社には今後益々処理の依頼があることが予想される。よって今後業績についても順調に推移することが見込まれる。
- ・ 現在、循環型社会の実現に貢献するという目標のもと、現有施設以上の処理能力を持つ焼却炉と、メタンガス発酵設備を備えたバイオガス発電設備の新設計画を検討中である。



高温での焼却を可能とする  
ハイブリッド・マルチストーカ炉の構造図

#### 【神戸環境クリエート(株) 概要】

代表者：山本 宏光  
資本金：3,000万円  
従業員数：34名  
所在地：神戸市長田区苅藻島町1-1-28  
設立：昭和56年9月  
電話番号：078-651-5060  
ホームページ：<http://www.kobe-k-create.co.jp/>





## 4 夕香楼しょう和(株) (ケーキ店を併設した旅館運営)

### 香住がはぐくむ癒しを五感全てに提供する旅館

#### (1) 沿革等

- ・ 当社は大正 15 年創業、平成 18 年宿名を「昭和旅館」から「夕香楼しょう和」と改称。
- ・ 平成 28 年に「夕香楼しょう和(株)」として法人化、現在に至る。
- ・ 現社長は令和元年 8 月就任。

#### (2) 当社の特徴

- ・ 当社は、香住ガニ等地域の特産食材を使用したプランが中心の旅館であるが、その特色としては、第一に、就学前の子供がいるファミリーをメインターゲットとしていることである。具体的には、子供連れファミリー用の個室である「お子様専用お食事処」や、おもちゃなどを備えウェブカメラで状況を把握できる別室「お子様休憩所」を併設し、親がゆっくりと食事を楽しめるような工夫がなされている。
- ・ 第二の特色としては、専属のパティシエのいるカフェを併設していることである。カフェについては、宿泊者だけでなく、地元住民の利用が多く、宿泊者の増減に左右されにくい収益構造となっている。

#### (3) 今後の展開

- ・ 当社のカフェでは、顧客が誕生日や長寿のお祝いを使用するため、顧客の要望に応じたオリジナルの焼印や個人名、メッセージ等を入れた焼き菓子販売してきた。
- ・ しかしながら、メッセージ等を入れるには高い技術が必要であり、当社においてはパティシエしか作成できなかったため、販売数も僅かであった。そこで、今回、可食プリンターを導入することにより、これまで以上の作成が可能となったため、受注増を目指していく。
- ・ 加えて、また、EC販売を充実させることにより旅館・カフェとの相乗効果を目指していく。



上段:お子様専用食事処  
下段:お子様休憩所



旅館併設のカフェとスイーツ



メッセージ入り焼き菓子  
(一部画像を処理しています)

#### 【夕香楼しょう和(株) 概要】

代表者：福田 正幸  
資本金：600万円  
従業員数：26名  
所在地：美方郡香美町香住区七日市312-1  
設立：平成28年11月  
電話番号：0796-36-0052  
ホームページ：https://www.yuukarou-showa.com/



## 〔参考〕成長期待企業について

### 1 概要

経営革新や新たな技術・製品・サービスの開発などに取り組んでいる県内の中小企業を応援するため、(公財)ひょうご産業活性化センターを中核機関として中小企業支援機関をネットワーク化した「中小企業支援ネットひょうご」を構築しています。

このネットワークを活用し各種の支援を実施することにより、売上・利益・雇用の面での成長が期待できる企業を「成長期待企業」として選定し、企業の成長に向けて集中的に支援を実施する(原則2年間)制度を設けています。

平成15年以降、約500社の中小企業を選定しています。

### 2 選定基準

以下の選定基準(選定基準より一部抜粋)をもとに委員会にて企業を選定します。

- ① 成長が期待される元気な中小企業である。
- ② 「中小企業支援ネットひょうご」の構成機関による支援策が有効に活用される業種・業態の企業である。
- ③ 県内に主たる事業所を有する企業である。
- ④ 経営方針(経営理念、具体的目標、ビジョン)がある。
- ⑤ 経営革新・第二創業や新たな技術、製品、サービス等の開発の要素がある。
- ⑥ 支援策の活用により今後3年間において、売上、利益、雇用のいずれかで成長が見込める企業である。

### 3 選定企業への支援

「成長期待企業」として選定された企業は、次の支援メニューを活用できます。

- ① 「コンサルティング支援」(原則2年間)  
当センターの総括コーディネーター・マネージャーによる指導・助言
- ② 「専門家派遣事業による支援」(原則2年間)  
ひょうご産業活性化センターの専門家派遣事業に係る費用負担の軽減
- ③ 「情報提供支援」  
異業種間での経営者同士の情報交換機会の提供(ひょうご成長期待企業定例会を奇数月開催)
- ④ 「企業PR支援」  
「中小企業支援ネットひょうご」のホームページ上に選定企業として掲載